

質 問 回 答 書

日本郵便株式会社東海支社
 （契約事務代理業務責任者）
 日本郵政建築株式会社
 中部支社長

蟹江郵便局給水設備改修工事の質問に対して、以下のとおり回答します。

番号	図面 番号	仕様書 の頁	質 問 事 項	回 答
1	M-05 仮設受 水槽設 置手順		<p>【仮設切替時の断水時間について】</p> <p>手順4にて既設配管への接続作業が指示されており、「3～5の作業は土日作業とする」と記載されています。土日作業における具体的な「断水許容時間帯（開始・終了時刻）」をご教示願います。</p> <p>また、断水中の局内トイレ等の使用可否および仮設トイレ設置の要否についても併せてご指示ください。</p>	<p>現場説明書P1に記載のとおり、土日作業における断水時間は10時から13時までとしてください。</p> <p>また、断水時間は利用トイレを限定し、適宜バケツに用水を準備するなど対応してください。</p>
2	M-05 仮設配 管接続		<p>【既設埋設配管接続時の対応について】</p> <p>既設配管（★1，★2）への接続にあたり、掘削時に既設管（VP/HIVP等）の経年劣化や変形が確認された場合の「取替範囲」および「費用負担区分」をご教示ください。</p>	<p>経年劣化や変形により新たに取替を要する配管が確認された場合は、対応及び費用について別途協議とします。</p>
3	A-01 フェン ス標準 詳細図		<p>【フェンス基礎の地中干渉確認について】</p> <p>フェンス更新に伴い独立基礎を新設する詳細となっておりますが、受水槽周辺の地中埋設物（給水管、排水管、電気配管等）との干渉がないか、事前の試掘調査の要否をご教示ください。</p>	<p>受水槽周辺の工事範囲に地中埋設物はないことを確認しているので、試掘調査は不要としてください。</p>

番号	図面 番号	仕様書 の頁	質 問 事 項	回 答
4	MS-01 特記仕様書 13 発生材の処理等		<p>【石綿含有材の処分区分について】</p> <p>「既設ダクトのフランジパッキン及び配管パッキンについては石綿が含有されている」との記載があります。</p> <p>本工事において、当該パッキンの除去・処分に係る特別管理産業廃棄物処分費および関係官庁への届出費用は、本工事の見積範囲に含める認識でよろしいでしょうか。</p>	よろしいです。
5	M-03 受水槽詳細図		<p>【既設基礎の再利用と不陸調整について】</p> <p>既設コンクリート基礎（1,800×2,800×215H）を再利用する計画ですが、既設タンク撤去後のアンカー穴埋め処理や、天端の不陸調整（モルタル補修等）は工事範囲に含まれますでしょうか。</p> <p>また、新設架台と既設アンカー位置が干渉する場合の処置についてもご教示ください。</p>	<p>既設タンク撤去後のアンカー穴埋め処理は実施することとし、天端の不陸調整は不要としてください。</p> <p>また、新設架台と既設アンカー位置が干渉する場合は、新設アンカー位置をずらして対応してください。</p>
6	A-02 配置図		<p>【車両動線および作業区画について】</p> <p>工事対象範囲が駐車場・車庫・自転車置場に隣接しています。</p> <p>仮設受水槽設置期間中およびレッカー作業時において、郵便車両（集配車）および一般来客者の車両動線を阻害しない配置計画と認識してよろしいでしょうか。</p> <p>または別途、車両規制等の協議が必要でしょうか。</p>	<p>仮設受水槽の配置計画については、郵便車両および一般来客者の車両動線を阻害しない認識です。</p> <p>レッカー作業は来客者の車両動線への影響が見込まれるため、施設管理者と車両規制の協議の上で決定することとしてください。</p>

番号	図面 番号	仕様書 の頁	質 問 事 項	回 答
7	E- O2 M- O1 機器表・ 系統図		<p>【既設電源設備の容量確認について】</p> <p>新設加圧給水ポンプ（3.7kW）に対し、既設の電源ブレーカーおよび幹線ケーブルの容量は流用可能という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>図面ではケーブル更新（EM-CE5.5-4C等）の記載がありますが、既設盤側の改造等の要否を確認させてください。</p>	<p>既設の電源ブレーカーおよび幹線ケーブルの容量は流用可能の認識でよろしいです。</p> <p>また、既設盤側の改造は不要としてください。</p>

以上